

韓国

マクロ経済動向

韓国銀行(中央銀行)が1月26日に公表した2015年の経済成長率(速報値)は2.6%で前年の3.3%を下回った。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は2.4%で前年の2.0%から上昇した。固定資本形成は3.8%で前年の3.1%から上昇した。その内訳では建設投資は4.0%で前年の1.0%から大きく上昇した。一方、設備投資は5.2%で前年の5.8%から低下している。外需である財・サービスの輸出は0.4%で前年の2.8%から低下している。

2015年第4四半期の成長率(速報値)は、季節調整値で前期比0.6%(年率換算2.4%)で、前期の同1.3%を下回った。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同1.5%で前期の同1.3%から上昇した。固定資本形成は同▲2.8%で前期の同3.1%からマイナスに転じた。その内訳では建設投資は同▲6.1%で前期の同5.0%からマイナスに転じた。一方、設備投資は同0.9%で前期の同1.8%から低下している。外需である財・サービスの輸出は同2.1%で前期の同▲0.6%からプラスに転じている。

2015年の鉱工業生産指数の伸び率は▲0.6%でマイナスとなった。2015年第4四半期の伸び率は季節調整値で前期比▲0.9%となり、前期の同1.7%からマイナスに転じた。月次では季節調整値で、2015年12月に前月比▲2.2%、2016年1月に同▲1.9%とマイナスとなっている。

2015年第3四半期の失業率は季節調整値で3.4%であった。月次では、2015年3.5%、2016年1月は3.5%となっている。

2015年の貿易収支(IMF方式)は1203億ドルの黒字で、前年の889億ドルを上回った。2015年第4四半期の貿易収支は318億ドルの黒字、月次では、2015年12月は107億ドル、2016年1月は81億ドルの黒字である。

2015年の対ドル為替レートは1ドル=1132ウォンで、前

年の同1053ウォンから減価した。2015年第4四半期は同1157ウォン、月次では2015年12月に同1173ウォン、2016年1月に同1204ウォン、2月に同1220ウォンと推移している。

2015年の消費者物価上昇率は前年比0.7%であった。2015年第4四半期は前年同期比1.1%であった。月次では2015年12月に前年同月比1.3%、2016年1月に同0.8%、2月に同1.3%と推移している。2015年の生産者物価上昇率は▲4.0%であった。2015年第4四半期は前年同期比▲4.4%であった。月次では2015年12月に前年同月比▲4.0%、2016年1月に同▲3.3%とマイナスで推移している。

2016年及び2017年の経済展望

韓国銀行は1月14日に経済見通しを発表し、2016年の成長率を3.0%と予測した。2015年の実績2.6%を上回る予測である。また2017年の成長率は3.2%としている。2016年の成長率については、年前半が前年同期比3.1%、年後半が同2.9%としている。

2016年の成長率を需要項目別に見ると、内需は民間消費が2.4%で2015年実績の2.1%を上回る。設備投資は3.8%で2015年実績の5.2%を下回る。建設投資は3.5%で2015年実績の4.0%を下回る。外需である輸出は2.2%で2015年実績の0.0%を上回るとしている。

2017年の成長率を需要項目別に見ると、内需は民間消費が2.3%で2016年予測を下回る。設備投資は4.2%で2016年予測を上回る。建設投資は2.8%で2016年予測を上回る。外需である輸出は2.8%で2016年予測を上回るとしている。

2016年の失業率については3.5%で、2015年の3.6%から改善する。雇用者数の増加は34万人で前年と変わらずと見込んでいる。2017年については、失業率は3.5%、雇用者数の増加は34万人としている。

一方、2016年の消費者物価上昇率は1.4%で、2015年の0.7%から拡大すると予測している。2016年については2.0%としている。

(ERINA調査研究部主任研究員 中島朋義)

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	15年1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2015年12月	2016年1月	2月
実質国内総生産(%)	3.7	2.3	3.0	3.3	2.6	0.8	0.3	1.3	0.6	-	-	-
最終消費支出(%)	2.3	2.2	2.2	2.0	2.4	0.5	0.0	1.3	1.5	-	-	-
固定資本形成(%)	▲1.0	▲0.5	4.2	3.1	3.8	4.0	0.8	3.1	▲2.8	-	-	-
鉱工業生産指数(%)	6.0	1.3	0.7	0.2	▲0.6	0.2	▲0.3	1.7	▲0.9	▲2.2	▲1.9	-
失業率(%)	3.4	3.2	3.1	3.5	3.6	3.7	3.8	3.6	3.4	3.5	3.5	-
貿易収支(百万USドル)	29,090	49,406	82,781	88,885	120,290	24,217	33,680	30,638	31,756	10,685	8,111	-
輸出(百万USドル)	587,100	603,509	618,157	613,021	548,838	134,439	142,259	135,363	136,777	46,118	37,898	-
輸入(百万USドル)	558,010	554,103	535,376	524,135	428,548	110,222	108,579	104,725	105,021	35,433	29,787	-
為替レート(ウォン/USドル)	1,108	1,127	1,095	1,053	1,132	1,100	1,097	1,169	1,157	1,173	1,204	1,220
生産者物価(%)	6.7	0.7	▲1.6	▲0.5	▲4.0	▲3.6	▲3.6	▲4.4	▲4.4	▲4.0	▲3.3	-
消費者物価(%)	4.0	2.2	1.3	1.3	0.7	0.6	0.5	0.7	1.1	1.3	0.8	1.3
株価指数(1980.1.4:100)	1,826	1,997	2,011	1,916	1,961	2,041	2,074	1,963	1,961	1,961	1,912	1,917

(注)国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価、消費者物価は2010年基準
貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はf o b価格
(出所)韓国銀行、統計庁他